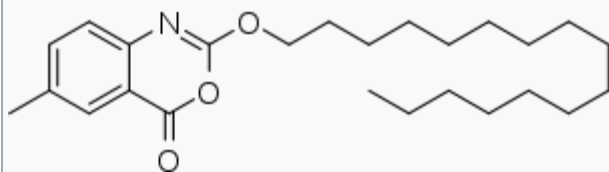


[セチリストット(オブリーン)の概要] in 出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』<sup>(6)</sup>

## セチリストット



### IUPAC 命名法による物質名

IUPAC 名[表示]

### 識別

CAS 番号	282526-98-1 ✓
ATCコード	none
PubChem	CID: 9952916
ChemSpider	8128526 ✗
UNII	LC5G1JUA39 ✓
KEGG	D09208 ✓
ChEMBL	CHEMBL2103825 ✗

### 化学的データ

化学式	$C_{25}H_{39}NO_3$
分子量	401.582 g/mol
SMILES[表示]	
InChI[表示]	
テンプレートを表示	

**セチリストット** (Cetilistat) は肥満症治療薬の一つである。

**作用機序**：オルリストットと同様に、膵臓から分泌される酵素であるリパーゼを阻害し、消化管内でトリアシルグリセロールが分解されることを防ぐ。酵素が働かない事で、トリグリセリドは加水分解されず、遊離脂肪酸の吸収が抑えられ、未消化のまま排泄される。商品名**オブリーン**。開発コード ATL-962。

他の脂質吸収抑制剤と同様に脂溶性ビタミンの吸収を阻害するので、脂溶性ビタミン剤の服用が必要であると思われる。

**効果**：臨床試験では、セチリストットはオルリストットと同様の体重減少作用を示し、副作用（脂肪便、下痢、便失禁、頻回排便、放屁）も同様であった。肝障害の有無・頻度・程度は不明である。その一方第 II 相臨床試験で、セチリストットはオルリストットよりも体重減少量が有意に多く、忍容性もより高かったとの結果もある。